

4日(土)

環境フェア2005

(総合文化センター)

リサイクル紙飛行機大会をやるよ! みんなも参加しよう!!
詳細はお問い合わせ下さい



9日(木)

オリーブオイル石けん作り講習会 (グリーンパレス料理講習室)

12日(日)

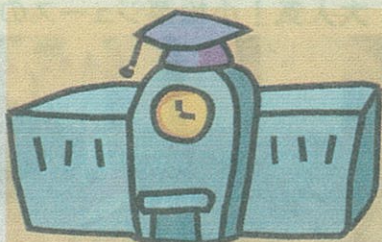
野鳥観察会 第1回(9:30~) 葛西臨海公園

6月

25日(土)

のぞいてみよう! 学校の省エネ

内容: ①土曜学習教室見学・省エネ共和国見学
②今求められる環境教育について
③ミニ懇親会



場所: 中小岩小学校 対象: 高校生以上の方先着15人 費用: 無料
申込方法: Email edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp
またはFAX 03-5662-1658 (名前と連絡先を記入)

28日(火)

エネルギーの未来を発見しに行こう!

内容: 企業の環境への取り組み、次世代へのつながりを見学しに行きます!
場所: 環境エネルギー館見学→横浜中華街→東京ガス根岸工場見学
→麒麟ビール・麒麟ビバレッジ工場見学
定員: 40人 費用: 昼食は自己負担 申込方法: 往復はがき
申込・問合せ先: えどがわエコセンター (担当 佐藤・倉内)



7月

16日(土)

中小岩エコフェスティバル

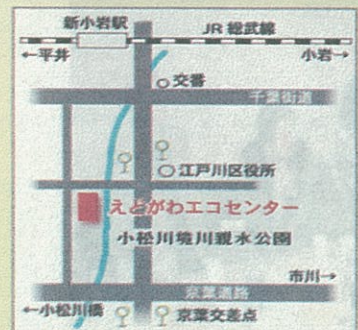
24日(日)

江戸小まつり

8月

11日(木)

自然観察会 (主催: 一之江境川親水公園を愛する会)



編集・発行: 特定非営利活動法人えどがわエコセンター
住所: 〒132-0031 江戸川区松島1-38-1 グリーンパレス5階
電話: 03-5662-1651 FAX: 03-5662-1658
E-mail: edogawa-ecocenter@bz01.plala.or.jp
URL: <http://www.edogawa-ecocenter.jp/>
開館時間: 9:00~17:30
定休日: 日・祝日

さしあげます!

(財)河川環境管理財団発行の手引き
「私たちと水」総合学習に最適です。ご利用ください。エコセンター事務局まで!

エコちゃんねる



エコちゃんねる=イメージキャラクターのエコちゃん+channel (情報を送る)

2005年6月1日発行

特集 地域産業とエコセンター

やさしくわかりやすい活動を!

松本産業株式会社取締役社長

(えどがわエコセンター副理事長) **松本 藤隆**



汚れの正体 先日、久しぶりに車を洗い、ワックスをかけたのですが、30分後に見たら、車に薄い膜のようなものがついていました。その正体は空気中の汚れだったんですね。大気汚染を身をもって実感しました。大気汚染や地球温暖化などの環境問題は自覚しにくい問題ではありますが、一人ひとりが、現在の状況を自覚していくことが大切だと思います。ある所で「捨てればごみ、分ければ資源」という標語板を見ました。どこの行政も環境やごみに対する啓発を行っています。すべての住民が行動に移すまでには至っていないように思います。行動にまで発展できるような意識改革の推進を、エコセンターに期待しています。

キーワードは主婦 ポイントは区民の視点に立ち、区民全体に働きかけることです。

その中でも、特に主婦層は料理や洗濯、子育てといった毎日の生活の多くが環境に直結していることが多いので、重要なカギになると考えています。

視点をかえれば... 次に行動する事で受ける利点を宣伝することも重要です。例えば

ごみを出さない生活はごみが減るだけでなく、処理にかかる費用が減少し、支出が減ってその分を別の事に回せるということなんです。「〇〇してはいけない」ではなく「〇〇したら得した」というように参加しやすい形を作っていくと区民にとってはわかりやすく、行動に移しやすいのではないのでしょうか。また江戸川区の地域特性を活かした意識改革を「江戸川オリジナル」として外部にアピールしていくのも面白いと思います。今後のえどがわエコセンターに大きな期待を抱いています。(談)



みてきました！ 噂の現場



第一製薬株式会社

「ゴミ拾いをしよう会」



「いのちふくらまそう」のロゴ入りゼッケンをつけた一団がゴミ拾いをしているのを知っていますか？彼らは区内大手の製薬会社である第一製薬株式会社や関連企業の社員の方々と、通勤路や会社周辺の環境を良くすることをめざしてゴミ拾いを通じたボランティア活動を行っています。

第一製薬株式会社 川島康夫 課長（環境推進委員会事務局）にインタビューしました。

「ゴミ拾いをしよう会」に至るまで

今から約10年前、会社の東側空き地に高さ4mの不法投棄によるゴミ山がありました。社内の公害対策委員会（現在の環境推進委員会）が、社内からボランティアを集め、昼休みを利用して約一週間かけて片付けました。ゴミ山はタイヤやジュークボックスなどのありとあらゆる物からなり、4tダンプ14台分にもなりました。しかし、ゴミ山がなくなってつかの間、今度は会社の南側がゴミ捨て場になり、継続的な清掃活動を痛感し、現在の「ゴミ拾いをしよう会」の活動になりました。

今後の活動

今後は環境に対する意識レベルの向上をめざし、違う意味での地域貢献を考えています。例えば、環境NPOに人材を派遣して共に汗を流すというような地域貢献も視野に入れていきたいです。

当日の活動レポート

4月22日（金）、31名のボランティアが参加し、宇喜田橋コースと土手コースに別れ、約40分間活動しました。拾ったゴミはタバコの吸殻、お菓子の袋、雑誌、空き缶、ビン、おもちゃ、乾電池などです。「ゴミ拾

いをしよう会」は自主性を大切にしており、月1回のペースで活動しています。楽しみながら参加している人が多く、当初やらされていると感じていた人も今では積極的に参加していました。また「ポイ捨て行為を何とかしたい！」「社内にゴミの分別表示板をつくり、リサイクルを推進したい」といった熱い思いを聞くことができました。

エコセンターとしても今後の活躍に注目しています！（内菌 記）



活動日記

緑のフェスティバル 4月29日

エコセンターでは「えどがわ水族館」を開館。子どもたちは水槽に近づき「この生き物、み～んな江戸川区にいるの？」「カニさんこわ～い！」と歓声をあげて楽しんでいました。

（佐藤 記）



花の祭典 5月3・4日

大人気！小松菜ジュースの販売

身近な草花のしおり作り



真剣なまなざし！

2日間で600杯も売れ、大好評！ みんな夢中で作ってるよ！

ぼく、コマツナ君！
とっても体にいいんだよ～
みんな、ぼくのジュース飲んでみてね。おいしいよ！



小松菜ジュース

材料(4～5人分)

- 小松菜(葉)・・・約80g
- バナナ・・・1本
- リンゴ・・・1/8個
- 牛乳・・・500～600ml
- レモン・・・小さじ2
- 蜂蜜・・・小さじ3
- 氷・・・お好みで

つながろう！つなげよう！交流会 5月10日

昨年度開催した「環境学習リーダー養成講座」受講生と環境保全部会のメンバーによる交流会がタワーホール船堀で行われました。

みんな和気あいあい！

